

# 磐城時報

本報は豫定通り六月午後三時來郡  
本縣道經濟部長、遠藤、木村兩  
技師、その他を隨行して  
四倉、豊間、江名、仲ノ作、  
小名濱  
の五商漁港を視察、同夜平町住  
吉屋本店に一泊するが、平町で  
は別項國道鋪裝の陳情と歩調を  
合して新川(現在の古川)改修事  
業の實現促進を陳情することに  
なつてゐる。

## 六號國道鋪裝 更に計畫擴大し 全郡下を包含 延長卅余キロの鋪道に 十三町村が期成同盟會設立

勿來一湯本間國道六號線は最近間延長約卅五キロの國道鋪裝の  
錦村昭和人絹工場の本格的操業 實現を期さうといふ案が據頭し  
開始以來石炭燃料及び製産品の 運送にトラツクの往來殊に激増  
また乗合自動車網の完成によつ て各方面の交通は激甚を極めつ  
ゝある状態で、道路營繕費の負 擔増額は財政逼迫の折柄沿線各  
町村とも頭痛の種であつたが、 今後引續き實現促進運動の餘火  
現在猛進中の湯本、四倉、久 倉を揚げる筈であるが、取り敢へ  
之濱間國道鋪裝の着工が可能性 有す同日夕刻來郡する松井東北振  
を帯びて來たので此際沿線町村 長局長に對して陳情書を提出請  
を打つて一丸とし勿來一久之濱 願することになつた。

## 勿來の海は招くよ! 浴客歓迎の準備成る 昨日の協議會で決定

海シーズンも愈よ迫つて各濱 賣店關係者  
では浴客誘致に就き夫々工夫を 等二十餘名出席十六日から八月  
めがらしてゐるが、今度新らた 末まで海水浴場の設備を整へ、  
にハイキングコースとして勿來 來る二十日から浴客を招致する  
關趾と海岸を本格的紹介宣傳す こととなつた、期間中は無料、  
關田尋常小學校内に海水浴場設 場も設備、また自動車は驛より  
關田尋常小學校内に海水浴場設 場も設備、また自動車は驛より  
赤津町長、國道調査部長、赤 小學校に喜帳を備へ付照會に  
津青年團長、同幹部、消防幹 應ずると、ともに一學を一ヶ月一  
部、自動車業者、勿來驛長、 圓五十錢、二圓に協定、夜間は

## 松井東北局長 郡下五港視察

東北地方の施設調査の途次にあ る東北振興會事務局長松井春生  
郡下五港視察  
豫定通り六日來郡  
六萬三千坪の三つの廣大な試掘  
願が昨日付で許可になり石城  
郡下の石炭鑛區はますます擴大  
して來た。

## 豪雨平地方を襲ふ 昨夜の雨、坪當り一石一斗二升 被害なく梅雨はこれで上る

昨日午後一時半ころから降りこ じめの乾魃時に備へる意味  
出した雨は同三時半頃から本降 雨となり文字通り砂礫を弾く豪  
雨となり夜に入つては「暴風雨 襲來」の警報さえ發せられて石  
城郡下一帯は關西風水害の二の 舞を踏むのではないかと恐れら  
れたが、同夜十時半ころに至つ て漸やく止んだ。幸ひ被害はな  
かつた模様で、小名濱測候所に 豪雨の跡をきくと。  
降り出しが午後一時四十五分 降、雨量は一坪當り一石一斗  
二升九合一勺余で今夏最初の 豪雨であつた。これを最後に  
梅雨は漸やく納まつて颱風一 過今後晴天続きとなつていよ  
つと炎熱の酷暑が近きませう といふことだ、農事試験場調査  
狼狽せしめてゐる。四日午前 一時半ころ磐城炭礦新斜坑内

## 不動様を擔いで 病者をつつる 小名濱にインテキ祈禱師

小名濱町上横町佐川藤三郎(四 六)が最近中風に患ひ醫師にも  
見放される重態となつたが、去 二週間の間を訪れた怪祈禱師が  
不動様の御利益を靈藥で必ず全 快させてやると稱し祈禱料二圓  
を極込んだが最近この外にも小 探炭夫菅野榮(四七)の兩名が瀕  
死の重傷を負つた。

## 磐炭が出願の 試掘鑛區許可

磐城炭礦 出願に係  
る江名、小名濱に跨る七十二萬 坪の平署では信仰を名に愚民を  
釣るインテキ祈禱師の一味と睨 みを五日刑事課員を動員して活動  
を開始した。

## 青沼町長出福 長は選挙正に關して九日福島 市に開かれる縣下町村長支會長 會議に出席する

青沼町長出福 長は選挙正に關して九日福島  
市に開かれる縣下町村長支會長 會議に出席する。

## 皮膚・安全週間に 磐炭で火薬事故

石城郡下を擧げて事故防止に努 めてゐる安全週間の最中皮膚に  
濱井場採炭夫青山順(三三)同村 市視察の爲本縣關係よりは會津  
方部より一名、双葉、浪江町よ り一名、四倉町より吉田彌十郎  
氏の三名が代表として渡滿する けたと聞いたから五日養父三

## 人絹工場焼く 職工の不注意から

四日午前四時半ころ錦村昭和人 絹工場二硫化炭素製造工場内か  
ら發火同工場内部を焼いたが、 工場は鐵筋コンクリートであつ  
たため無事。原因は第五號室で 同工場係員伏黒稔(二二)が二硫  
化炭素の粗製液注入中栓のゆる みのため液が溢れ出して第二號  
室に引火約四十キログラムの瓦 斯が燃え上つたものである。

## 土木委員會 平町土木委員會は九日午後二時 から開き、道路敷字材木町五五 番地内建物その他撤去の件、廢 道路線實地調査の件を協議する

平町土木委員會は九日午後二時 から開き、道路敷字材木町五五  
番地内建物その他撤去の件、廢 道路線實地調査の件を協議する

## 矢吹消防組 四倉を視察

矢吹消防組 四倉を視察  
吹消防組自 動車ポンプ班酒井岩之助氏以下  
十二名は四日四倉消防組並に同 町築港工事場等を視察して歸吹

## 満州の本縣物産 見本市場視察に 四倉から吉田氏

滿洲國、大連、奉天、新京、ハ ルビン等の四大都市に開催せら  
る見本市場に出品した本縣の物 産数は多數に上るが、其の見本  
市視察の爲本縣關係よりは會津 方部より一名、双葉、浪江町よ  
り一名、四倉町より吉田彌十郎 氏の三名が代表として渡滿する  
けたと聞いたから五日養父三

## 父の危篤で 悴を探がす 村大田字雪 村會田義太郎(四一)は昨年暮家 出したまゝ、行方不明となつて たが最近實父三郎が病氣とな り義太郎を戀しがつてゐるので 若しや石城地方の炭礦か漁濱に 潜伏してゐるはしまいかと從兄會 田敏信から五日平署に搜索願。

## 婿は何處? 宮城縣刈田 郡大瀨澤村大町農佐藤三平婿養 子大槻文吉(二七)は去月二十六 日所用あつて白石町に出掛け たが、行方不明となつたが、最 近の噂に石城郡の某漁港で見掛 けたと聞いたから五日養父三

## 巡査採用試験 けふ平署で施行

平署に於ける本縣巡査採用試験 は今日午前八時から同署會議  
室で施行したが、受験者は六十 六名。

日午後六時より本町柏屋旅館に 於て盛大なる宴會を開催したが  
吉田氏は来る八日四倉驛發の列 車にて出發することに決定した

盛夏洋品 贈答用品 中野洋品店 平二電五三

**氷は魚清!!**

電話四六七番へ

支店 江名町築港内 電話六九番

本店 魚清氷卸部

平二丁目警察署通り

**山崎合名會社**

福島縣平町

電話(營業部専用)一〇番  
電話(一般用)二七番  
振替東京一九七五五番

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

**七月一日ヨリ七日間 夏の呉服大賣出し**

單帶ヨリ九寸新柄陳列。さぬ麻小紋。ポイル陳列。音曲。いづまゆかた地大提供

特價品

- 京着尺モスリ 一・九五
- 男組羽織 二・八〇
- 本製細小紋 七・〇〇
- 三井別染特選柄 ゆかた地特賣
- 盛夏用京吳服類...大提供
- 御贈答には御便利な...三井の商品券
- 夏の御婚禮衣裳...特價提供
- 福島縣平町

**三井吳服店**

**RESTAURANT. TEA AND WINE**

洋食 喫茶

**コンパル**

平町電六六六番

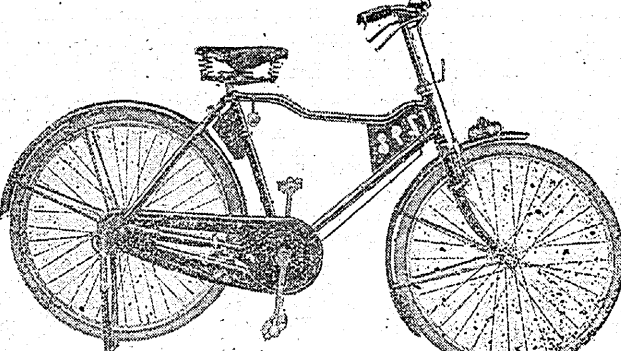
自轉車界の敵

優良な我が登録車を偽作し亂賣してゐる者が御注意下さい

製造元 東京 鹽野製作所

代理店 平町 エビスヤ商店 電話六六四番

菊菱號 特許マーツ號



**耳鼻咽喉科専門 鈴木醫院**

醫學士 鈴木正男

平町田町藤田女學校(電話五八番)

(入院のお需に應ず) 自炊の便あり

9.5 m.m. **PONY**

CINE-CAMERA ¥.18.00

PROJECTOR ¥.17.00

NISHIMURAYAYAKUHO TAIRA-2. TEL3

**久益屋商店**

和洋銅鐵金物問屋

諸橋久太郎

電話九九九

毎度御引立を戴いてゐる **藤寅** では例年通り

冷たい美味しい飲物

アイスクリーム・アツキアイス  
ミルタセーキ・クリトムソーダ  
豆・其他氷水各種

相初めました是非...夏の夕御散步 歸りに御立寄り下さい

平一丁目 電話一四一番

**安齋外科醫院**

元赤心堂病院

電話四七五

外科 一般外科 内臟外科  
性病科 X光線科

入院隨意(自炊の便あり)

**白鳥礦泉旅館**

ラヂウム 神經痛・リウマチスに特效

元湯 喜樂屋  
中の湯 春木屋  
古湯 吉田屋

湯本驛より約三十町自動車、人力車の便あり

石城郡磐崎村白鳥

初夏の旅行に 素晴らしい乗心地の! 三五年式流線型新車を!!

是非御利用御用命の程を御願申します。

平二 **三井タクシー**

電話六八五番

別製 **白玉水**・あづき水

クリームソーダ アイスクリーム  
ミルクセーキ モナカアイス

水豆 **藤市氷部**